

*本リリースは 10 月 3 日に米国アトランタで発表されたリリースの抄訳です。

2017 年 10 月 4 日

デルタ航空、9 月の輸送実績を発表

【米国アトランタ、2017 年 10 月 3 日】－デルタ航空(NYSE:DAL)は本日、2017 年 9 月の輸送実績を発表しました。9 月の 1 ヶ月間の搭乗者数は、全路線合計で約 1,470 万人でした。

9 月はハリケーン「イルマ」および「マリア」の発生により、カリブ海地域および米国南東部の運航に影響が出ました。「イルマ」の影響は、フロリダ、カリブ海、およびデルタ航空の最大ハブであるアトランタ空港を含むジョージア州の空港に及び、9 月 7 日から 12 日までで計 2,200 便が欠航となりました。

ハリケーンの影響を受けたお客様への支援内容は次の通りです。

- ハリケーン「イルマ」からの避難活動を支援するため、フロリダとカリブ海地域の空港からアメリカ行きの便を増便し、1 万 2,000 席分の臨時便を運航
- ハリケーンの影響を受けた地域を発着する米国内線の便について、ハリケーン前、中、後を含む旅程に特別運賃を設定
- ハリケーンの影響を受けた 40 以上の空港への乗りつぎのお客様に対し、追加の預け入れ手荷物料金やペットの機内持ち込み料金を免除
- アメリカ赤十字社、国際赤十字、赤十字国際委員会、およびイギリス、オランダ、フランスの赤十字社に、ハリケーン復興支援用として 175 万ドル(2 億円弱)を追加寄付

デルタ航空は本日配信した「投資家向け情報」にて、営業利益率は 15.5%～16.5%になる見通しを発表しました。ハリケーン「イルマ」のマイナス影響は、金額にして 1 億 2,000 万ドル(約 135 億円)、営業利益率は約 1 ポイント減となります。

日本発着路線を含む太平洋路線の供給座席マイル(キャパシティ)は、前年同期比 9.7%減、ロードファクター(座席利用率)は前年から 2.2 ポイント減の 85.4%でした。

※デルタ航空では毎月の輸送実績を翌月の 2 日から 7 日の間に発表しています。過去および最新の輸送実績は、デルタ航空ホームページ内の日本語ニュースルームでご覧いただけます。<http://news.delta.com/japanese/news>

デルタ航空について

デルタ航空は年間約 1 億 8,000 万人以上の搭乗者数と広範なネットワークを持つ航空会社です。フォーチュン誌の「2017 年世界で最も賞賛される企業リスト」の航空業界部門(2016 World's Most Admired Companies Airline Industry List)において、7 年間で 6 度目の 1 位を獲得し、「世界で最も賞賛される企業」トップ 50 社にも選ばれたほか、米ビジネス・トラベル・ニュース誌調査で初の 6 年連続トップに選ばれました。デルタ航空およびデルタ・コネクションは、世界 54 カ国、311 都市に向けてフライトを運航しています。米国ジョージア州アトランタに本社を置き、世界で 8 万人超の従業員を擁し、800 機以上の主要機材を運航しています。航空連合(アライアンス)「スカイチーム」の創立メンバーであり、大西洋路線においてはエールフランス-KLM、アリタリア-イタリア航空、およびヴァージン アトランティック航空と共同事業を展開しています。アトランタ、ボストン、デトロイト、ロサンゼルス、ミネアポリス/セントポール、ニューヨーク(ラ・ガーディアおよび JFK)、ソルトレイクシティ、シアトル、アムステルダム、パリ(シャルルドゴール)、ロンドン(ヒースロー)、東京(成田)をハブ空港および主要マーケットと位置づけ、提携航空会社と合わせて一日に 1 万 5,000 便以上のフライトを運航しています。機内および空港での顧客エクスペリエンスの向上を目指し、空港施設や機内プロダクトの改善、サービス向上とテクノロジー導入に数十億ドルを投資しています。詳しくはホームページ delta.com をご覧ください。

＜報道関係者お問い合わせ先＞

デルタ航空太平洋地区広報部 岡田弘子 / 松元涼子

e-mail: APACCommunications@delta.com

日本語ニュースルーム <http://news.delta.com/japanese/news>

	月次実績			年度累計		
	2017 年 9 月	2016 年 9 月	増減	2017 年 1－9 月	2016 年 1－9 月	増減
有償旅客マイル(単位:000)						
米国内線	10,526,699	10,492,829	0.3%	101,862,838	98,608,152	3.3%
幹線	8,920,552	8,803,704	1.3%	86,419,931	83,035,495	4.1%
ローカル線	1,606,147	1,689,125	-4.9%	15,442,906	15,572,657	-0.8%
国際線	7,127,900	7,104,670	0.3%	64,669,919	64,504,441	0.3%
中南米線	1,212,585	1,198,938	1.1%	16,044,458	15,347,022	4.5%
幹線	1,194,474	1,161,396	2.8%	15,738,017	14,919,893	5.5%
ローカル線	18,111	37,542	-51.8%	306,441	427,129	-28.3%
大西洋線	4,144,444	3,894,243	6.4%	32,836,381	31,358,414	4.7%
太平洋線	1,770,871	2,011,489	-12.0%	15,789,080	17,799,005	-11.3%
合計	17,654,599	17,597,499	0.3%	166,532,757	163,112,593	2.1%
供給座席マイル(単位:000)						
米国内線	12,591,574	12,314,577	2.2%	118,913,689	116,184,487	2.3%
幹線	10,579,237	10,208,864	3.6%	99,646,553	96,679,003	3.1%
ローカル線	2,012,338	2,105,713	-4.4%	19,267,136	19,505,484	-1.2%
国際線	8,331,622	8,481,876	-1.8%	75,349,779	76,968,001	-2.1%
中南米線	1,428,763	1,412,213	1.2%	18,389,390	18,102,457	1.6%
幹線	1,404,305	1,362,514	3.1%	17,997,091	17,570,715	2.4%
ローカル線	24,457	49,699	-50.8%	392,299	531,742	-26.2%
大西洋線	4,829,936	4,773,905	1.2%	38,706,415	38,706,024	0.0%
太平洋線	2,072,923	2,295,758	-9.7%	18,253,974	20,159,520	-9.5%
合計	20,923,196	20,796,453	0.6%	194,263,468	193,152,488	0.6%
ロードファクター（座席利用率）						
米国内線	83.6%	85.2%	(1.6) Pts	85.7%	84.9%	0.8 Pts
幹線	84.3%	86.2%	(1.9) Pts	86.7%	85.9%	0.8 Pts
ローカル線	79.8%	80.2%	(0.4) Pts	80.2%	79.8%	0.4 Pts
国際線	85.6%	83.8%	1.8 Pts	85.8%	83.8%	2.0 Pts
中南米線	84.9%	84.9%	0.0 Pts	87.2%	84.8%	2.4 Pts
幹線	85.1%	85.2%	(0.1) Pts	87.4%	84.9%	2.5 Pts
ローカル線	74.1%	75.5%	(1.4) Pts	78.1%	80.3%	(2.2) Pts
大西洋線	85.8%	81.6%	4.2 Pts	84.8%	81.0%	3.8 Pts
太平洋線	85.4%	87.6%	(2.2) Pts	86.5%	88.3%	(1.8) Pts
合計	84.4%	84.6%	(0.2) Pts	85.7%	84.4%	1.3 Pts
コンプライアンスファクター	97.9%	99.9%	(2.0) Pts			
(運航の完了・達成率)						
幹線 定時到着率						
(到着予定時刻から 14 分以内の到着)	88.7%	90.2%	(1.5) Pts			
輸送旅客数	14,652,094	14,991,797	-2.3%	140,946,044	138,716,755	1.6%
貨物輸送トンマイル	187,231	171,112	9.4%	1,609,400	1,473,263	9.2%
(単位：千マイル)						
*上記数値は提携航空会社の運航によるものも含まれます。						
pts:ポイント						